

高校地理プリント（過去問類似）
地理B（旧課程の過去問） No.5

名前

得点

/10

問1 1950年時点では1億人未満であったが、第二次世界大戦後の急激な人口増加や農村から都市への人口流入を背景に一貫して増加し、2000年には3億人を超える規模に達した、特定の大陸における人口区分は何か。（2010年 全国公立入試 類似）

1. アフリカの都市人口 2. ヨーロッパの都市人口 3. アジアの都市人口 4. アフリカの農村人口

問2 東南アジアの島嶼部では、商業的な農業開発や木材資源の獲得を目的とした森林破壊が深刻化している。特に、バイオ燃料や食品・洗剤の原料となる植物油を採取するために、熱帯林を切り開いて大規模なプランテーションが造成されている。このプランテーションで栽培されている、熱帯林減少の主な要因となっている農作物は何か。（2014年 全国公立入試 類似）

1. アブラヤシ 2. マニラアサ 3. ココヤシ 4. サトウキビ

問3 世界の森林資源の利用について述べた文の空欄に適する国名を答えよ。「この国では、アマゾン川流域などの開発に伴って森林減少率が比較的高くなっている。また、伐採された木材の用途を見ると、国内のエネルギー源となる薪炭材と、産業用の木材の双方が大きな割合を占めている特徴がある。」（2022年 全国公立入試 類似）

1. ガイアナ 2. スリナム 3. ブラジル 4. ボリビア

問4 カナダの都市と産業について述べた次の文の空欄 [ア] に当てはまる都市名として最も適当なものを答えよ。「オンタリオ湖畔に位置する [ア] は、国内最大の人口を抱える大都市であり、証券取引所が置かれるなど、金融・保険業や商業、多国籍企業の本社が集まる経済の中心地となっている。」（2009年 全国公立入試 類似）

1. ケベック 2. カルガリー 3. オタワ 4. トロント

問5 日本の河川下流域では、大雨の際に本流の水位が急激に上昇することがある。このとき、本流の水が支流へと逆流して支流周辺の低地で氾濫が発生するのを防ぐため、本流と支流の合流点に設置される治水施設を何というか。（2023年 全国公立入試 類似）

1. 堤防 2. 水門 3. 樋門 4. 護岸

問6 1970年代後半以降、世界各国で沿岸から200海里の範囲に設定された。これにより、他国の沿岸近くの海域で操業していた日本の遠洋漁業は大きな打撃を受け、その漁獲量は激減することとなった。この、沿岸国の経済的な権利が及ぶ水域を何というか。（2020年 全国公立入試 類似）

1. 領海 2. 排他的経済水域 3. 接続水域 4. 公海

問7 高原の避暑地や温泉地などの観光地において、非居住住宅（人が常住していない住宅）の中で特に高い割合を占める、週末や休暇などの保養目的で一時的に利用される二次的住宅の一般的な呼称は何か。（2021年 全国公立入試 類似）

1. 別荘 2. 空家 3. 借家 4. 持家

問8 南アジアの発展途上国であるバングラデシュは、農村人口の割合が高いため、国全体の都市人口率は約30%と低い水準にある。しかし、特定の都市への一極集中が著しく、隣国インドの主要都市と比較しても首位都市への人口集中度が高い。このバングラデシュの首位都市（首都）はどこか。（2018年 全国公立入試 類似）

1. ハノイ 2. ソウル 3. ダッカ 4. マニラ

問9 地中海沿岸地域における農作物の分布について、北アフリカの乾燥帯やオアシス周辺で主に栽培され、耐乾性が非常に強く、その果実が重要な食料源となる植物は何か。（2019年 全国公立入試 類似）

1. アルファルファ 2. ナツメヤシ 3. モロコシ 4. ソルガム

問10 日本の地域社会において、住民の生活利便性を支える施設の立地特性は、その運営主体や目的に応じて異なる。行政が設置する公共施設は人口の少ない地域にも分散して配置される傾向があるのに対し、市場原理に基づいて展開する（ ）などの民間商業施設は、採算性を重視して人口密集地に集中して立地するため、過疎地域では施設までの距離が遠くなり、アクセシビリティの格差が生じやすい。空欄に当てはまる、現代の日本において最も身近なチェーン展開型小売業態の名称を答えよ。

（2024年 全国公立入試 類似）

1. スーパーマーケット 2. デパートメントストア 3. コンビニエンスストア 4. ディスカウントストア

答え合わせ・解説 No.5

| | | |
|-----|---------------------------|--|
| 問1 | 答え 1 アフリカの都市人口 | 第二次世界大戦後のアフリカでは、医療技術の普及などによる自然増加率の高さに加え、仕事を求めて農村から都市へ人口が大量に流入する都市化が急速に進んだ。このため、1950年には1億人に満たなかった都市人口は、2000年には3億人を超える規模へと急増した。 |
| 問2 | 答え 1 アブラヤシ | 東南アジア、特にインドネシアやマレーシアでは、パーム油の原料となるアブラヤシのプランテーションを拡大するため、大規模な熱帯林の伐採が行われており、環境問題となっている。パーム油は食用油や石鹼の原料、バイオ燃料として世界的に需要が高まっているため、急速に栽培面積が拡大した。 |
| 問3 | 答え 3 ブラジル | アマゾン川流域の熱帯林（セルバ）を擁するブラジルでは、農地開発や牧草地造成、道路建設などに伴う森林減少が地球環境問題として重視されている。同国における木材伐採は、炭焼きや家庭用燃料としての薪炭材の需要と、家具や建築、パルプ原料などの産業用（用材）の需要の双方が非常に大きいという特徴を持つ。なお、北欧や北米などの先進国では用材の割合が極めて高く、アフリカなどの発展途上国では薪炭材の割合が極めて高い傾向があるが、ブラジルは双方の伐採量がともに多い国として知られる。 |
| 問4 | 答え 4 トロント | オンタリオ湖畔に位置するトロントは、オンタリオ州の州都であり、カナダ最大の人口を擁する経済都市である。トロント証券取引所が置かれ、金融や保険、商業などの高次都市機能が集積している。なお、ケベック州のモントリオールはフランス語話者が多い文化都市、太平洋岸のバンクーバーはアジアとの交易の拠点、アルバータ州のエドモントンは石油産業の拠点として知られる。 |
| 問5 | 答え 2 水門 | 河川の下流域では、本流の水位が上昇した際に支流へ水が逆流し、支流周辺で浸水被害（バックウォーター現象）が発生することがある。これを防ぐために、本流と支流の合流点には水門が設置され、本流からの逆流を遮断する。なお、ダム建設は主に上流域で行われる対策である。 |
| 問6 | 答え 2 排他的経済水域 | 沿岸から200海里（約370km）の範囲に設定される排他的経済水域（EEZ）では、沿岸国に水産資源や鉱物資源の探査・開発などの経済的な権利が認められる。1970年代後半以降、世界各国がこの水域を設定したことで、他国の沿岸近くで操業していた日本の遠洋漁業は締め出され、漁獲量が激減した。 |
| 問7 | 答え 1 別荘 | 観光地や避暑地（例：長野県軽井沢町など）では、常時居住する世帯がない住宅のうち、週末や休暇に利用される二次的住宅（別荘）の割合が非常に高くなる。これに対し、人口移動が活発な大都市圏では賃貸用・売却用の住宅、過疎化が進む地域では相続後に放置された空き家（その他の住宅）の割合が高くなる。 |
| 問8 | 答え 3 ダッカ | バングラデシュは農村人口の割合が高いため、国全体の都市人口率は約30%と低い水準にとどまっている。しかし、工業化や雇用の機会を求めて首都への人口流入が著しく、首位都市であるダッカへの人口集中度は、デリーやムンバイなど複数の大都市に人口が分散しているインドに比べて相対的に高くなっている。 |
| 問9 | 答え 2 ナツメヤシ | 乾燥に非常に強く、北アフリカの乾燥地域やオアシス周辺、西アジアなどで広く栽培されている。その果実はデーツと呼ばれ、栄養価が高く保存性に優れているため、砂漠地域における人々の貴重な主食やエネルギー源となってきた。 |
| 問10 | 答え 3 コンビニエンスストア | 民間企業が運営するコンビニエンスストアなどの商業施設は、利益を追求する市場原理に基づいて立地するため、購買力の高い人口密集地に集中して出店します。そのため、人口密度の低い過疎地域では店舗数が少なくなり、住民のアクセシビリティが低下して「買い物難民」などの社会問題が発生しやすくなります。一方、公共施設は住民サービスの維持を目的に、人口過疎地にも均等に分散配置される特性を持ちます。 |